

# 私たちは地域のために。 消防団活動報告

市消防本部 ☎55-4141

## 消防大会を開催

9月6日(日)香南市消防大会「標的寄せ競技」を吉川漁港駐車場で開催しました。

この大会は、消防団員の消火技術の向上と士気の高揚を図ることを目的に毎年開催しています。荒天のなか行われた今回の大会には市内5消防団から206人の団員が参加。高さ7mある、2本の支柱の間にワイヤーを張り、中心に吊るされた標的めがけ双方から放水し、制限時間内に標的をどれだけ相手側の支柱に寄せられるかを競い合います。これには、機敏な動作と判断、団結力が求められます。

団員たちは日ごろの訓練の成果を発揮し、真剣な表情で競技に臨みました。また、団員の家族や女性防火クラブなどが大きな声援を送っていました。



### ▶ポンプ自動車の部

- 1位 香我美消防団 第一分団
- 2位 野市消防団 野市分団
- 3位 野市消防団 香宗分団

### ▶小型ポンプの部

- 1位 香我美消防団 第二分団
- 2位 吉川消防団
- 3位 野市消防団 富家分団



避難訓練が  
自分の命を救う

## 香南市総合防災訓練開催

# 防災の ススメ

「もしも」に備えを! ⑪

■防災対策課 ☎57-8501

## 消防団員募集中!

地域に密着している消防団は、消火活動をはじめ、火災予防広報、風水害時の水防活動、震災時の避難誘導など、多岐にわたっており、いろいろな訓練、活動をしています。

地域の安心・安全の守り手として、また地域防災のリーダーとして消防団員の力が必要です。

興味のある方は、ぜひ消防本部までご連絡ください。



8月30日(日) 市内各地区での避難訓練をはじめとする香南市総合防災訓練を開催し、市内全域で5,675人が参加しました。

雨天のため予定していた訓練の大半が中止となりましたが、訓練のメイン会場である吉川小学校では、応急担架作製及び搬送訓練、煙体験、新聞スリッパ作製、救命講習などを行いました。また、サテライト会場の赤岡小体育館では避難所開設運営訓練を行いました。



▲吉川町では完成している避難タワーへの避難訓練を行いました



1 応急担架作製及び搬送訓練 2 煙体験  
3 新聞スリッパ作製 4 救命講習

**point** 命を守る・助かった命をつなぐ取り組みには津波避難タワーのようなハード対策と地域が深いつながりで助け合う心を大切にするなどのソフト対策がバランスよく行われていくことが防災・減災にはかせません。

災害時は、「自分たちの命は自分たちで守ること」が大事です。市や自主防災組織の訓練に参加し、災害に対する備えを進めていきましょう。

## 地域の皆さんを訪問しています

寄稿：香南市夜須消防団女性部

夜須消防団女性部は、10年前に発足しました。その時から、高齢者宅防火訪問活動を行っています。

この活動は、高齢者宅への防火訪問で、火器の使用状況や消火器の有無、住宅構造、緊急時の連絡先など可能な範囲で聞き取り、日頃から火災や防災についての認識の確認と意識づけになればと思っています。

また、この訪問活動を通じて地域を把握することで、火災や災害時の消防団の救助活動、災害支援に結びつけていきたいというねらいがあります。

夜須消防団女性部では、継続的な防火・防災に対する意識づけに役立てることができるよう今後も順次夜須町内を訪問していきます。



私たちの活動をブログで紹介しています

香南市夜須消防団女性部

検索

## ■お詫び ■ 香南市総合防災訓練での防災行政無線無作動について

このたびの訓練において、訓練開始時に予定していたJアラート(全国瞬時警報システム)と連携した防災行政無線からのサイレンの吹鳴と放送が、保守業者との事前調整が不足していたため実施されませんでした。

この連携システムは、有事の際にサイレンの吹鳴と内容が自動放送されるように設定されていますが、今回のような訓練時においては手動による設定

作業が必要となっています。

今後は、訓練においても間違いなくシステムが稼働するよう適切な作業と確認を行い、再発防止に努めてまいります。

なお、このシステムの稼働検査は、国および県を通じて定期的実施しております。

-防災対策課-